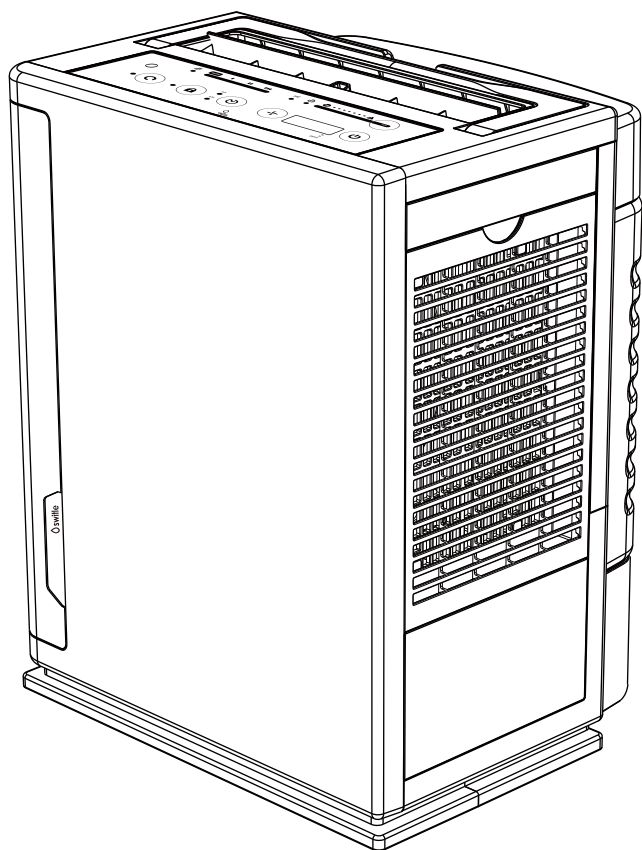


# SVW-MQA70

## 取扱説明書 (保証書付)

ご使用前に必ずお読みください。



このたびはシリウス 次亜塩素酸 気化式加湿器 **switle** を  
ご購入いただき、まことにありがとうございます。  
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書  
をよくお読みください。  
なお、この取扱説明書には保証書がついています。お読みになっ  
た後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管  
してください。

### 目次








●安全のため必ずお守りください	1
●知っておいていただきたいこと	4
●各部のなまえ	6
●使う前の準備	8
●お知らせ音について	9
●使いかた	9
運転する前に	9
運転する	9
運転を止める	9
運転を切替える	9
「簡易空清」への自動切換え	10
チャイルドロック	10
タイマー予約	10
ランプの明るさと設定について	11
CO <sub>2</sub> 濃度表示	11
手動校正について	12
積算運転120時間後の操作	12
●お手入れのしかた	12
電極ユニットの交換のしかた	16
除菌水フィルターの交換のしかた	17
●保管	17
●故障かな?と思ったら	18
●仕様	19
●消耗部品について	19
●保証とアフターサービス	20
●お客さまご相談窓口	20
●修理メモ	21
●保証書	裏表紙




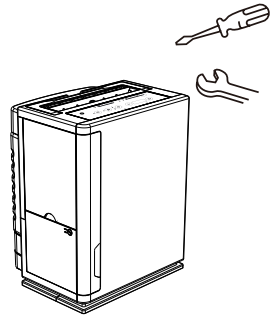

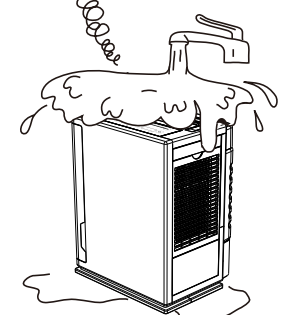

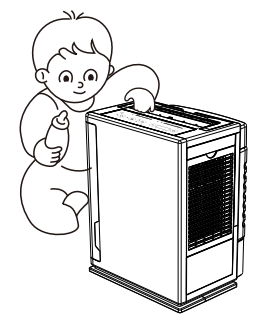



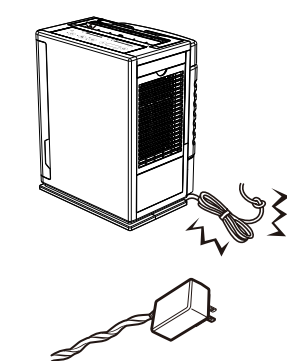
# 安全のため必ずお守りください

ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ず守ってください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるところに必ず保管してください。


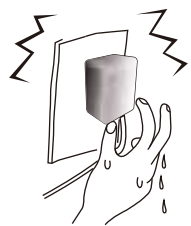








 <b>警告</b> 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。	 <b>注意</b> 誤った取り扱いをしたときに、人が軽傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。
--	--

 <b>禁止</b>	 <b>必ず実施</b>	 <b>分解禁止</b>	 <b>電源プラグを抜く</b>
 <b>ぬれ手禁止</b>	 <b>感電に注意 (本体に表示)</b>	 <b>水ぬれ禁止</b>	


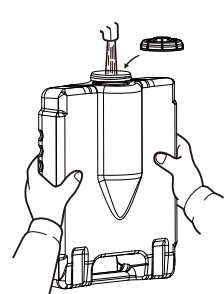

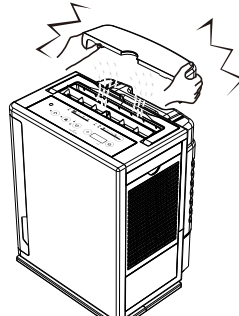

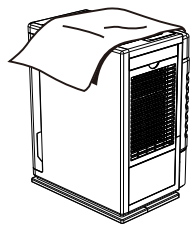

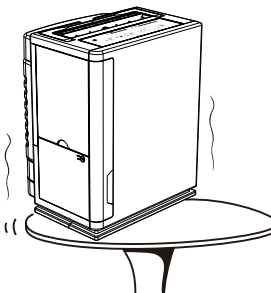
## 警告

<b>分解修理・改造の禁止</b>		<b>水をかけない</b>	
 <b>分解禁止</b> <b>分解修理・改造はしないでください。</b> 火災・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店、または当社「お客さま相談窓口」にご相談ください。		 <b>水ぬれ禁止</b> <b>本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。</b> ショート・感電の原因になります。	
<b>幼児の手の届く範囲では使用しない</b>		<b>お手入れのときは電源プラグを抜く</b>	
 <b>禁止</b> 感電やけがをする原因になります。		 <b>電源プラグを抜く</b> <b>お手入れのときは、必ず電源プラグを抜いてください。</b> 感電やけがの原因になります。	 ※DCプラグを本体から抜く際には、必ず①電源プラグ→②DCプラグの順で抜いてください。DCプラグを先に抜くと故障の原因になります。
<b>異物を入れない</b>		<b>電源コードを傷めない</b>	
 <b>禁止</b> <b>吹出口や吸込グリルプレフィルター(吸気口)に、ピンや針金などの金属や異物を入れないでください。</b> 感電や異常動作でけがをする原因になります。		 <b>禁止</b> <b>電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げるなど過度な負荷をかけないでください。また電源コードがよじれたままでは使用しない。</b> 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。	

# 警告

<b>ぬれた手で電源プラグ・DCプラグを抜き差ししない</b>		<b>付属のACアダプターを他の製品と接続しない</b>		<b>タンク、本体のお手入れには塩素系タイプの洗浄剤や化学薬品は使用しない</b>	
 ぬれ手禁止 感電の原因になります。		 付属のアダプター以外で使 用しない 禁止 過熱や発火・破裂の原因になります。	 禁止 変形や変色する原因になります。		
<b>電源プラグ・DCプラグは根元まで確実に差し込む</b>		<b>電源プラグ・DCプラグのほこりを取る</b>		<b>異常・故障時には使用しない</b>	
 <b>差し込みが不完全だったり、傷んだり、ゆるんだりしているプラグを使用しないでください。</b> 実施 感電や発熱による火災の原因になります。		 <b>定期的に電源プラグのほこりを取ってください。</b> 実施 ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。		 <b>そのまま使用すると火災・感電・けがに至るおそれがあります。</b> 実施 すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、または当社「お客さまご相談窓口」に点検、修理を依頼してください。	
<b>劣悪な環境では使用しない</b>		 禁止	喫煙室、トイレ、調理場、ほこりや塵が多く舞っている空間など		 SMOKING AREA

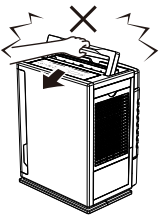
# 注意

<b>タンクの水は毎日新しい水と入れ替える</b>		<b>運転中はお手入れをしない</b>	
 <b>タンクは毎日振り洗いして、常に清潔にし、必ず水道水を入れてください。</b> 実施 お手入れせずに使い続けると、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。		 <b>運転中は、お手入れをしないでください。</b> 禁止 感電やけがの原因になります。	
<b>吹出口をふさがない</b>		<b>不安定なところに置かない</b>	
 <b>吹出口をカーテンやタオルなどでふさがないでください。</b> 禁止 故障の原因になります。		 <b>不安定なところ、水平でないところには置かないでください。</b> 禁止 倒れると水がこぼれたり、破損の原因になります。	

# ⚠ 注意

<b>電気製品の上に置かない</b>		<b>お手入れ後は部品を確実に取りつける</b>	
 禁止	暖房機やテレビなどの電気製品の上に置かないでください。 転倒して水がこぼれたり、水もれすると感電・故障の原因になります。	 実施	フィルター類、吸込グリルプレフィルター、タンクカバーなどの部品を外したまま使用しないでください。 故障の原因になります。
<b>電源プラグ・DCプラグを持って抜き差しをする</b>		<b>長期間使わないときは電源プラグ・DCプラグを抜く</b>	
 実施	電源プラグ・DCプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグ・DCプラグを持って引き抜いてください。 感電・ショート・発火の原因になります。	 電源プラグを抜く	長期間使わないときは電源プラグ・DCプラグを抜いてください。 ※必ずコンセントから電源プラグを抜いてからDCプラグを抜いてください。 けが・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

# お願い

<b>必ず水道水（飲用）を使用する</b>		<b>持ち運びは水を抜き必ずハンドルを持って行う</b>	
浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などは絶対に使わないでください。 除菌効果が得られず、カビや雑菌が繁殖したり悪臭の原因になります。 ※タンクに給水する際、水道水は3～5秒捨て水をしてから入れてください。		本体を持ち運ぶ際は、タンク・トレイの水を抜き、必ずハンドルを持ってください。 タンク・トレイに水が入ったまま持ち運ぶと、本体が傾き、水がこぼれる原因になります。また、ハンドル以外を持って運んだ場合、本体が落下するおそれがあります。	
<b>壁や家具に風を直接あてない</b>		<b>お手入れは定期的に行う</b>	
吹出口から出る風が、壁や家具に直接あたらないようにしてください。 壁・家具が傷んだり、染みの原因になります。		「お手入れのしかた」(P.12～15)に従ってお手入れをしてください。 汚れがひどくなると、カビや雑菌の発生、悪臭、加湿量が低下する原因になります。	
<b>凍結に注意</b>		<b>室内の加湿、除菌、消臭以外に使用しない</b>	
凍結のおそれのあるときは、タンクと本体内の水を捨ててください。 凍結すると、故障の原因になります。		この製品は室内の加湿、除菌、消臭を目的としております。美術品や学術資料の保存など、特殊用途には使用しないでください。 保存品の品質低下の原因になります。	
<b>ハンドルを手前に倒さない</b>		<b>ハンドルで指をはさまない</b>	
ハンドルは手前に倒れない構造になっています。無理に倒そうとすると、ハンドルが破損します。		ハンドルを動かすとき、本体との間に指をはさまないように注意してください。また、ハンドルは外さないでください。	
<b>トレイをしっかり戻す</b>		<b>運転する時はルーバーを開ける</b>	
トレイ内の水を捨てた後は、トレイをしっかり本体に戻してください。		ルーバーを閉じて運転をすると本体内部に湿気がこもります。湿気がこもると加湿量の低下や故障の原因になります。	

# 知っておいていただきたいこと

## 必ず水道水（飲用）をご使用ください

通常はタンクに水道水を入れてご使用ください。

除菌消臭機能を高めたい時はタンクに水道水と食塩ひとつまみ(0.3~0.5g程度)を入れてください。

水道水の塩素濃度が低いエリアで使用する場合、除菌水フィルターにカビが発生したり、異臭が発生することがあります。その際には除菌水フィルターを重曹に浸けてお手入れ(P.14~15)したうえで、食塩ひとつまみ(0.3~0.5g程度)を入れてご使用ください。

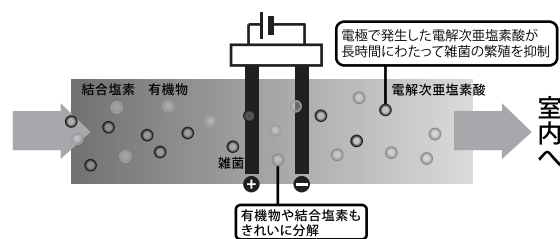
※食塩を入れた場合、給水の都度除菌水フィルターを流水で洗い流してください。

## 電解水除菌システムについて

電解水除菌システムは水中に含まれる塩化物イオンに特殊な電極をあて生成される電解次亜塩素酸水により、除菌・ウイルス抑制・消臭するシステムです。

生成される電解次亜塩素酸水を除菌水フィルターに含水させ、空気を透過させることにより清潔加湿を実現しました。

※定期的な除菌水フィルター等のお手入れは必要です。



運転停止中もコンセントからの通電で電解次亜塩素酸水が生成されます。そのためタンクに水が入っている場合には、電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜くと電解次亜塩素酸水が生成されないため、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。ただし、お手入れや移動などのために、一時的に電源プラグを抜いても支障ありません。

※電源プラグを抜く際には「お手入れのときは電源プラグを抜く」(P.1)をご確認ください。

## 次のような場所では使用しないでください

### 窓際など外気の影響を受けやすい場所、エアコンなどの風が直接あたる場所

風や温度、湿度の影響で水の消費が早くなる場合があります。

### 直射日光が当たる場所、暖房機のそば

本体などが変形・変色する原因になります。また、温度が上がるため、カビが繁殖しやすくなります。

### カーテンの近くやふとんの上

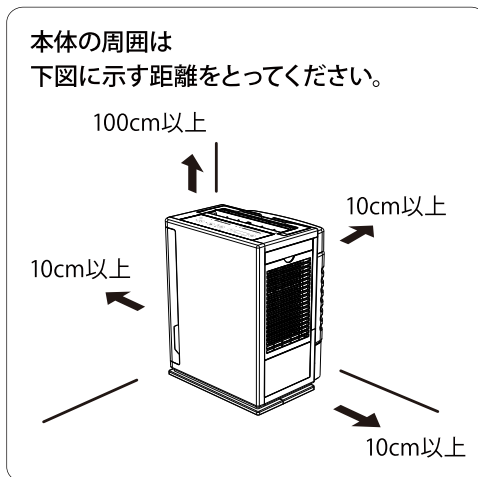
吹出口や吸込グリルがふさがれ、故障の原因になります。

### 高いところ、傾いた場所、不安定な場所（毛足の長いじゅうたんなど）

地震や、人が触れて落下したり、転倒する原因になります。傾いた場所に設置すると、センサーが作動して運転が停止する場合があります。

### スピーカーや電磁調理器の近くなど、磁気の多いところ

フロートが誤作動し、給水を正しくお知らせできない場合があります。




## 使用温度範囲について

室内の温度が5℃~35℃でご使用ください。

## 安全機構

本体が一定以上傾く、本体に衝撃を与えるなどすると、エラーコードE1を表示し運転が停止します。

- 再度運転する場合は、電源プラグを抜き差ししてから  を押してください。
- 水がこぼれた場合は、よく拭いて十分に乾燥させてからご使用ください。

※電源プラグを差し込んでいる間は、運転停止中でも傾きや衝撃によりE1を表示します。

その場合にも電源プラグを抜き差ししてください。

# 知っておいていただきたいこと

## 除菌水フィルター透過方式

### 湯気(蒸気)は見えません

除菌水を沸騰させたり噴霧しない除菌水フィルター透過方式(通風型)採用なので湯気(蒸気)は見えません。

### 吹出口から出る風は暖かくありません

空気を透過するときに熱を奪うため、吹き出す風は暖かくありません。  
お部屋の広さによっては寒く感じる場合があります。

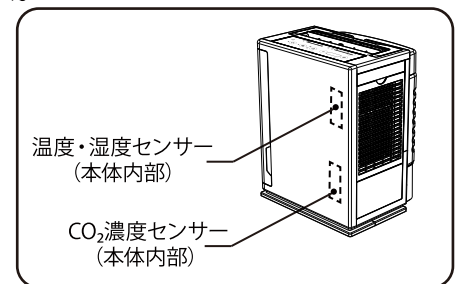
### 湿度や温度の条件によって水の消費量が変わります

室内の湿度が高い場合や温度が低い場合は、水の消費量が少なくなることがあります。

## 現在湿度表示・CO<sub>2</sub>濃度表示について(表示は目安としてお使いください)

現在湿度表示は、本体内部にある温度・湿度センサーで測った湿度の状態を表示しています。  
CO<sub>2</sub>濃度表示は、本体内部にあるCO<sub>2</sub>濃度センサーで測ったCO<sub>2</sub>濃度の状態を表示しています。

- 同じ室内でも温度差や気流などが影響し、場所によって湿度表示とCO<sub>2</sub>濃度表示が異なる場合があります。
- 運転開始直後は、本体内部の温度・湿度やCO<sub>2</sub>濃度の影響を受けるため、現在湿度表示とCO<sub>2</sub>濃度表示が安定するまで時間がかかる場合があります。
- お手持ちの湿度計・CO<sub>2</sub>濃度計と表示が異なる場合があります。
- CO<sub>2</sub>濃度センサーの特性上、使用環境により測定値が徐々にズレていくことがあります。そのため、精度を保つために自動校正機能を設けております。校正を正しく行うため、換気の良い場所(外または外気にあたる場所)に置いてください。電源プラグを差してから校正完了まで、約24時間かかります。校正が完了するまでの数値は実際の数値と異なる場合があります。
- CO<sub>2</sub>濃度センサーの数値が常に高いなどの異常が見られる場合には、換気の良い場所(外または外気にあたる場所)で電源プラグを差して24時間置いていただくことで自動校正します。



- ※CO<sub>2</sub>濃度センサーは環境の影響を受けますので、校正完了まで表示される数値が変わらないことがあります。その場合、校正完了まで最大で8日間かかる場合があります。その間は電源プラグを抜かずにご使用ください。
- 手動で校正することも可能です。詳しくは「CO<sub>2</sub>濃度センサーの手動校正について」(P.12)をご覧ください。

## 湿度について

### お部屋の湿度が上がりにくいとき

- お部屋が広すぎませんか。 ⇒ 適応床面積を目安として使用してください。
- フィルター類がほこりで目詰まりしていませんか。 ⇒ フィルター類をお手入れしてください。
- 除菌水フィルターに、水あかやごみが付着していませんか。 ⇒ 除菌水フィルターをお手入れしてください。

### 適応床面積の範囲で使用していても、お部屋の湿度が上がりにくいとき

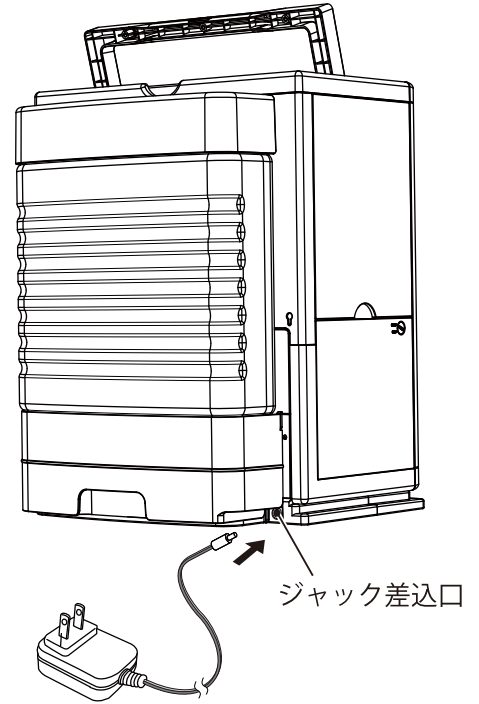
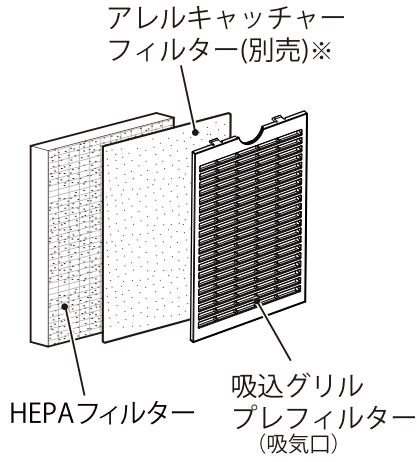
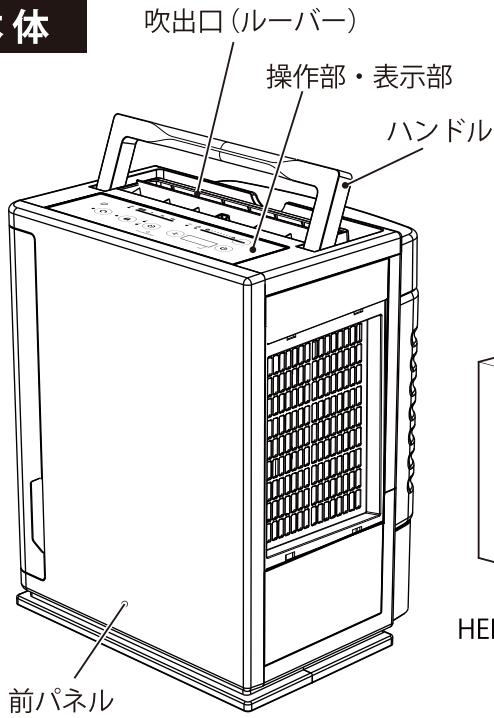
- 換気の度合、外気の乾燥の程度、床や壁の材質によっては、適応床面積の範囲で使用していても湿度が上がりにくいことがあります。

## センサーについて

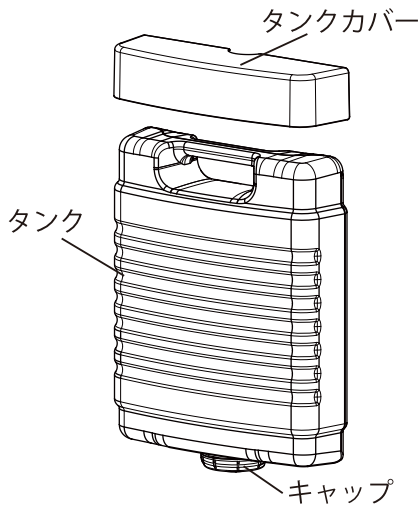
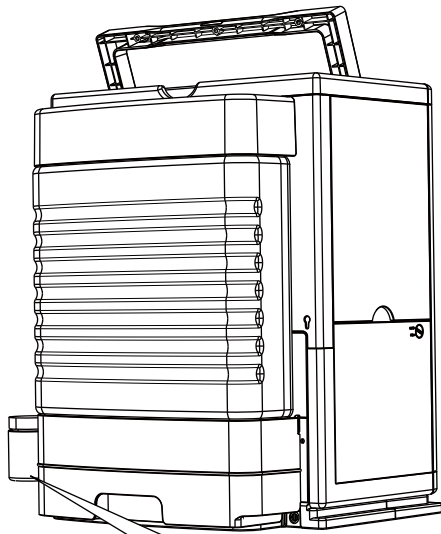
種類	感知	表示
温度・湿度センサー	お部屋の温度・湿度に反応します。	デジタル表示部
光センサー	「自動」運転時にお部屋の明るさに反応します。 ※光センサー受光部(P.7)をふさがらないでください。	
CO <sub>2</sub> 濃度センサー	お部屋のCO <sub>2</sub> 濃度に反応します。	デジタル表示部

# 各部のなまえ

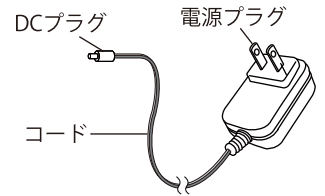
## 本体



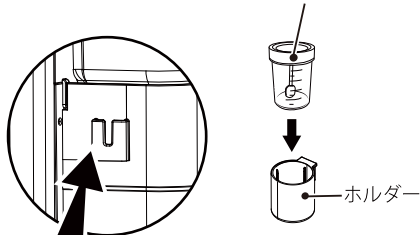
※アレルキャッチャーフィルターはオプション品です(P.19)。  
花粉が飛び交うシーズンやホコリが気になるお部屋におすすめです。



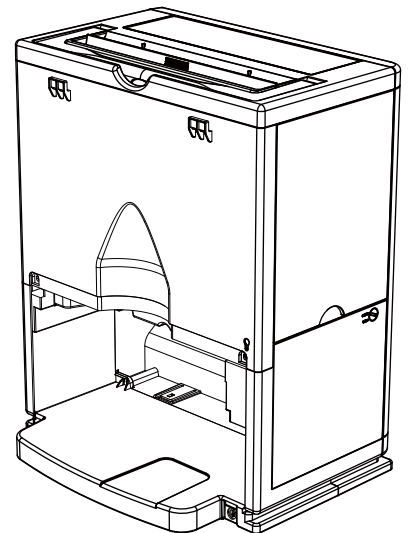
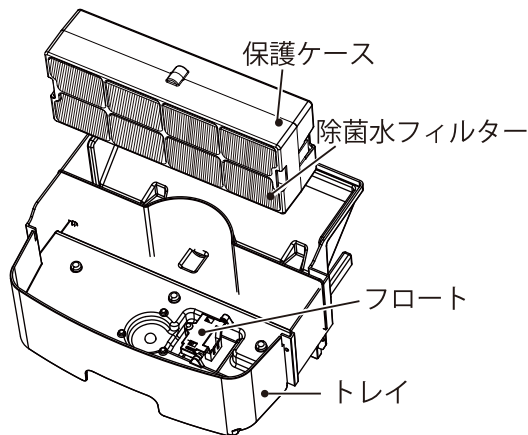
### 付属品：ACアダプター



### オプション品： 塩用さじ付きボトルホルダー付き(別売)



塩用さじ付きボトルはホルダーに入れて、  
トレイのこの部分に引っかけてご使用ください。



## 操作部・表示部

### お手入れランプ (P.12)

- ・お手入れ時期がくると点灯します。  
手順に従ってお手入れしてください。

### 光センサー受光部

- ・「自動」運転時にお部屋の明るさに反応します (P.9)。  
※受光部をふさがないでください。

### 給水ランプ (P.10)

- ・タンク、トレイの水がなくなると点灯してお知らせします。

### 運転ランプ (P.9)

- ・運転状態を表示します。

### 簡易空清ランプ (P.10)

### 加湿ランプ

- ・加湿運転時、点灯します。

### CO<sub>2</sub>濃度表示ランプ (P.11)

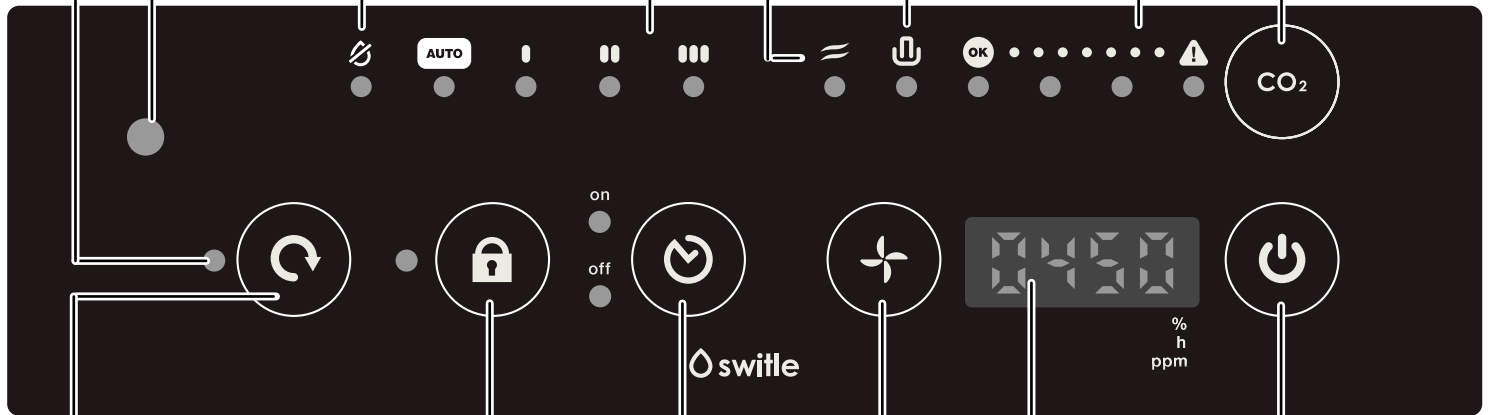
- ・4段階でCO<sub>2</sub>濃度状態を表します。

### CO<sub>2</sub>濃度表示スイッチ (P.11)

- ・スイッチを押すとデジタル表示部は現在のCO<sub>2</sub>濃度を表示します。

### フィルター乾燥スイッチ (P.17)

- ・約5秒押すとフィルター乾燥運転を開始します。



### チャイルドロックスイッチ (P.10)

- ・スイッチを約3秒間押し続けると、チャイルドロックの「入」「切」ができます。

### タイマー切換スイッチ (P.10)

- ・タイマーを設定します。

### 運転切換スイッチ (P.9)

- ・運転、風量を切換えます。

### リセットスイッチ (P.14)

- ・お手入れランプが点灯中に、約3秒間押し続けると消灯します。  
※お手入れを行ってから、リセットスイッチを押してください。

### デジタル表示部

- ・現在の湿度 (%) を01~99%の2桁で表示します。  
湿度表示は目安としてお使いください。
- ・タイマーの残時間を表示します。

- ・現在のCO<sub>2</sub>濃度を0000~5000ppmの4桁で表示します。  
CO<sub>2</sub>濃度は目安としてお使いください。

### デジタル表示例

- ・上図は現在のCO<sub>2</sub>濃度が450ppmであることを表示しています。



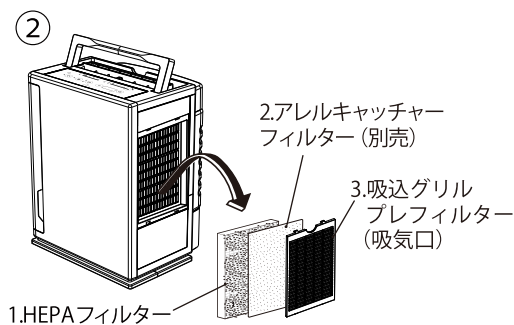
# 使う前の準備

## ① 本体の輸送用固定テープをはがす

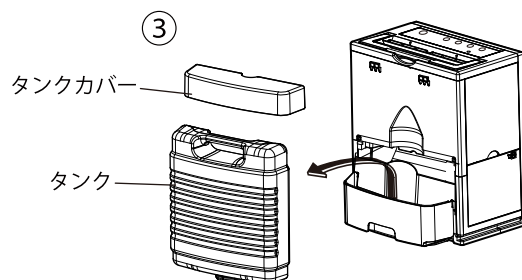
## ② 吸込グリルプレフィルターを外し、アレルキャッチャーフィルター(別売)、HEPAフィルターを取り出す

フィルターを袋から出して、次の順で本体に取り付ける

- 1.HEPAフィルター
- 2.アレルキャッチャーフィルター(別売)
- 3.吸込グリルプレフィルター



## ③ 本体からタンクカバーを外し、タンクを取り外す またトレイ内に収納されているACアダプターを取り出す



## ④ タンクに水道水(飲用)を入れる

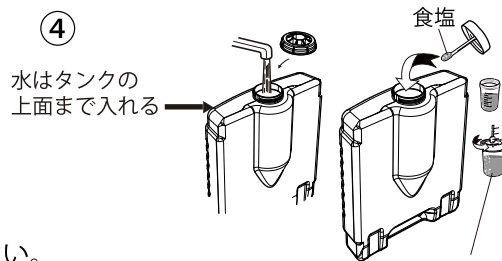
タンクが倒れないよう、ご注意ください。

※除菌消臭機能を高めたい時はタンクに食塩ひとつまみ(0.3~0.5g程度)入れてください。

食塩・食卓塩は付属しておりません。必要な場合はお客様ご自身でご準備ください。

※必ず食塩もしくは食卓塩をご使用ください。

調味料入り食塩や塩コショウなどはご使用できません。



## ⑤ タンクのキャップを締める

タンクが倒れないよう、しっかり持って締める。

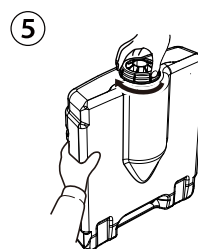
キャップの溝とタンクのねじ山が噛み合うようにしっかりと締めてください。

噛み合わないまま無理に締めると破損や水漏れの原因になります。

※タンクカバーは本体のツメに引っかかるように、しっかりかぶせてください。

タンクが外れる原因になります。

- キャップは確実に締め、水がもれていないことを確認してください。
- 水が入ったタンクを本体にセットするときは、静かにセットしてください。本体が破損し、水もれの原因になります。
- タンクには約6リットルの水が入ります。



塩用さじ付きボトル(ホルダー付き)はオプション品です(P.19)。

## **注意** タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、常に清潔にしてお使いください。

- タンクを外す際、水滴が垂れることがありますので蓋の部分にタオルなどをあてて作業をしてください。
- お手入れランプが点灯したら、トレイの水を排水してください。  
お手入れランプが点灯しなくてもこまめに排水していただいた方が除菌効果が高くなります。

## ⑥ DCプラグ・電源プラグを差し込む

## **注意** ●プラグを差し込む際には、必ずDCプラグを本体に差し込んでから、電源プラグを差し込んでください。電源プラグを先に差し込むと故障の原因となります。



- ・DCプラグを本体ジャック差込口に差し込み、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ・通電後、しばらくすると電解水除菌システムが働きます。
- ・初めて使用するときや、除菌水フィルターを交換したときなど、除菌水フィルターが乾燥した状態から運転を開始する場合は、給水後10分以上待ってから運転スイッチを押してください。

## **お願い** ●2シーズン目以降、初めてお使いになるときは、必ず本体や各部の点検をしてください。汚れ等が目立つときは、『お手入れのしかた』に従ってお手入れをしてからお使いください(P.12)。

# 使う前の準備

## お知らせ音について

操作部ボタンの操作音、お部屋のCO<sub>2</sub>濃度状態をカナリア音声、給水が必要な際に給水お知らせ音が鳴り、状態をお知らせします。カナリア音声は鳴らない設定にすることができます。

運転中に  と  を同時に約3秒間押してください。設定完了音がピッピッと鳴ります。

設定を解除する際も同様の操作です。

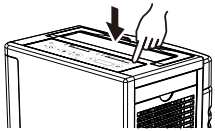
### お知らせ

- タンク・トレイの水がなくなると給水のお知らせ音が約4秒間鳴ります。途中でお知らせ音を止めたいときは、運転スイッチを切ってください(この時、給水ランプも消えます)。
- 給水せずに運転スイッチを入れた場合も、お知らせ音が約4秒間鳴ります。

# 使いかた


## 運転する前に

ルーバーを押して開く。




- 運転する時は必ずルーバーを開けてください。閉じたまま運転すると故障の原因になります。
- ルーバーの角度は3段階に変えることができます。空間清浄する方向に角度を合わせてセットしてください。
- 運転しないときは、ルーバーを閉じてください。ほこりや異物の侵入を防ぐことができます。

## 運転する

 を押す。


- 運転ランプが点灯し、カナリア音声がかかります。
- 同時にデジタル表示部が点灯し、「5」「4」「3」「2」「1」と表示してから現在湿度(%)を表示します。
- 初期設定時は「自動」で運転を開始します。電源プラグを抜き差しすると初期設定に戻ります。

## 運転を止める

 を押す。

- 運転が停止します。
- デジタル表示部や運転ランプが消灯します。

## 運転を切替える

 を押す。



### AUTO

現在湿度が75%以上の時は「弱」運転


65%未満の時は「中」運転

65%以上75%未満の時は「弱」と「中」の中間スピードで運転

**自動運転中にお部屋が暗くなる**と約30秒後に光センサーの働きで、各ランプ、デジタル表示部の明るさを調節し消費電力を抑え、「弱」運転になります。この間は全てのお知らせ音が鳴りません。

お部屋が明るくなると約30秒後に元の運転に戻ります。

# 使いかた

 を押す。



- 湿度に関係なく、風量「弱」で連続運転します。
- 湿度に関係なく、風量「中」で連続運転します。
- 湿度に関係なく、風量「強」で連続運転します。

※強運転を長時間使用しますと除菌水フィルターに不純物が堆積し、正常に気化されず水飛沫が噴き出す場合がございます。  
室内湿度が上がり次第、自動運転への切り替えを推奨します。  
水飛沫が噴き出した場合には、「お手入れのしかた」(P.12~15)に従ってお手入れをしてください。

## 「簡易空清」に自動切換え

タンク・トレイの水がなくなると給水ランプが点灯し、お知らせ音が約4秒間鳴ってお知らせします。

※給水しない場合、自動的に「簡易空清」モードに切り換わり、「給水」ランプと「簡易空清」ランプが同時点灯します。  
「簡易空清」モード中も運転切換ボタンを押して風量を変更することができます。




タンクに給水して本体にセットすると、自動的に「簡易空清」モードを終了し、除菌運転モードに戻ります。  
「給水」「簡易空清」ランプは消灯します。



## チャイルドロック

1  を約3秒間押す。

2 解除するときは、再度  を約3秒間押す。

- チャイルドロックランプが点灯します。
  - チャイルドロック設定時は、チャイルドロック解除以外の操作はできません。
  - 運転停止中も約3秒間スイッチを押すとチャイルドロックがセットされ、チャイルドロック解除以外の操作はできません。
  - チャイルドロックランプが消灯します。
- ※チャイルドロックをセット中に電源プラグを抜いたり、停電した時は、チャイルドロックが解除されます。

## タイマー予約

12時間の範囲で、ご希望の時間に運転開始または停止します。

on・offタイマーの同時予約はできません。



onタイマー：設定した時間後に運転を開始します。

offタイマー：設定した時間後に運転を停止します。

### タイマー予約設定

1  を押し、「on」「off」を選択する。

2  を押し、残時間を設定する。

- ① 「on」ランプまたは「off」ランプが点滅するまで  を押します。
- ② 点滅している間に  を押し残時間を設定し、5秒待ちます。


残時間は1時間単位で設定できます。



- ③ 「on」ランプまたは「off」ランプが点滅から点灯に変わり、設定が完了となります。

# 使いかた


## タイマー設定時間の確認



3 確認するときは  
 を押す。

## タイマー設定時間の変更

4 1,2と同様の手順

## タイマー予約解除


5 解除するときは  
 を押す。

-  を1回押す。デジタル表示に設定した残時間が表示され、設定した残時間の確認ができます。そのまま待つと現在湿度表示に戻ります。
- タイマー予約設定中に①を行います。「on」ランプまたは「off」ランプが点滅し、デジタル表示部に設定中の残時間が表示されますので、ランプが点滅している間に②、③の手順で残時間設定の変更を行ってください。
-  を4回押すと解除されます。「on」「off」タイマー共通です。

## ランプの明るさと設定について

デジタル表示部および全てのランプの明るさは、3段階で設定することができます。

運転中にデジタル表示が点滅するまで  と  を同時に約3秒間押してください。


デジタル表示が点滅する間に、 を押すと、右図の順でランプの明るさが切り換わります。

設定したい明るさを選択し、約5秒間待つと設定が完了します。

なお、この設定は電源プラグを抜くと『F1 (明るい)』に戻ります。



## CO<sub>2</sub>濃度表示

 を押す。

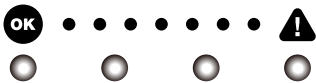
- デジタル表示部は現在のCO<sub>2</sub>濃度を表示します。

※湿度表示に戻す場合は、再度CO<sub>2</sub>濃度表示スイッチを押してください。ボタンを押すごとに表示が切り換わります。

デジタル表示部



## CO<sub>2</sub>濃度表示ランプとカナリア音声



※本機運転中はいずれかのランプが点灯し、CO<sub>2</sub>濃度状態を表します。

正常	CO <sub>2</sub> 濃度が実測で1000ppm以下の場合 青ランプ点灯し、お部屋のCO <sub>2</sub> 濃度が正常な状態であることをお知らせします。
注意	CO <sub>2</sub> 濃度が実測で1001~1500ppmの場合 緑ランプ点灯し、1時間おきに1回カナリア音声がかかります。 窓を開けてお部屋の換気をするをおすすめします。
警告	CO <sub>2</sub> 濃度が実測で1501~2500ppmの場合 オレンジランプ点灯し、30分おきに連続2回カナリア音声がかかります。 窓を開けてお部屋の換気をしてください。
要換気	CO <sub>2</sub> 濃度が実測で2501ppm以上の場合 赤ランプ点灯し、15分おきに連続3回のカナリア音声が鳴ります。 すぐに窓を全開にしてお部屋の換気をし、過密な場所から離れてください。 CO <sub>2</sub> 濃度の数値が下がるまでお部屋の使用を控えてください。

# 使いかた

## お知らせ

CO<sub>2</sub>濃度の数値が上昇し、ランプが切り換わる際にカナリア音声が鳴ります。  
ランプが切り換わる数値を行ったり来たりする場合、カナリア音声が頻繁に鳴ることがあります。

## CO<sub>2</sub>濃度センサーの手動校正について

CO<sub>2</sub>濃度センサーの特性上、使用環境により測定値が徐々にズれていくことがあります。

CO<sub>2</sub>濃度表示が常に高いなどの異常が見られる場合に、手動で校正を行うことができます。

まず、本機を換気の良い場所（外または外気にあたる場所）で運転入の状態にしてください。

次に  と  を同時に押してください。

3秒後に設定完了音がピッピッと鳴り、基準値(450ppm)に校正できます。

手動校正後は1時間ほど同じ場所で運転してください。

※設定と同時に基準値(450ppm)になるわけではありません。設定すると徐々に基準値に近づきます。

## 注意

手動校正は必ず換気の良い場所（外または外気に当たる場所）で行ってください。  
換気の悪い場所（CO<sub>2</sub>濃度が高い場所）で手動校正すると、正しく校正できず、  
基準値よりも低い数値が表示される場合があります。  
その場合には再度換気の良い場所で手動校正してください。

## 積算運転120時間後の操作

積算運転時間120時間に達しますと「お手入れ」ランプが点灯します。

運転を切り、「除菌水フィルターのお手入れ(P.14~15)」の手順に従ってお手入れをしてください。

お手入れをした後にリセットスイッチを押してください。「お手入れ」ランプが消灯します(P.7)。

# お手入れのしかた

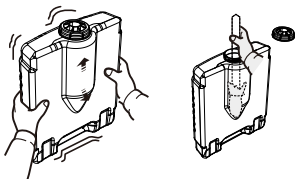
お手入れはこまめに行ってください。汚れがひどくなると加湿量の低下や故障・悪臭の原因になります。

## 注意

- お手入れのときは電源プラグ・DCプラグを抜いてください。  
プラグを抜く際には、必ず電源プラグを抜いてからDCプラグを抜いてください。  
DCプラグを先に抜くと故障の原因になります。
- タンク、本体のお手入れには塩素系タイプの洗浄剤や化学薬品は使用しないでください。

## タンクのお手入れ（毎日）

少量の水を入れ、キャップをしめて振り洗いし、常に清潔にしてください。必ず水道水を入れてご使用ください。



汚れがひどい場合はタンクの中を直接洗うこともできます。  
※細い棒の先に柔らかい布を縛って拭いてください。

## 本体のお手入れ（汚れたら）

- 水に浸した柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸して固くしぼってから汚れを拭きとり、仕上げに水拭きしてください。

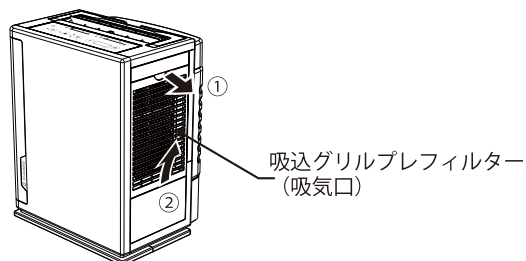
## お願い

変形、変色防止のため、ベンジン、シンナー、アルカリ性洗剤、クレンザーなどは使用しないでください。  
また、化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きに従ってください。

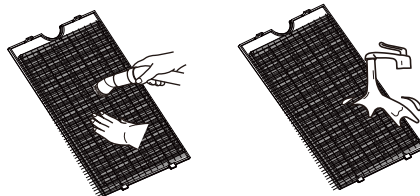
# お手入れのしかた

## 吸込グリルプレフィルターのお手入れ（約1週間に1回）

- 1 吸込グリルプレフィルターの上下を①、②の順で手前に引いて外す。



- 2 吸込グリルプレフィルター両面の汚れを掃除機で取り除く。吸い込まないように、掃除機は弱でご使用いただくなど注意してください。また汚れがひどい場合は水で洗い流してください。

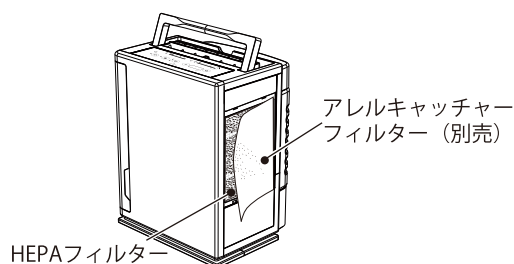


※洗い流した後はしっかり乾燥させてから取り付けてください。

## アレルキャッチャーフィルター（別売）のお手入れ（約1週間に1回）

※アレルキャッチャーフィルターは別売のオプション品です。ご使用いただいている場合、以下の手順でお手入れをしてください。

- 1 HEPAフィルターからアレルキャッチャーフィルター（別売）を外す。



- 2 掃除機でほこりを取り除く。アレルキャッチャーフィルター（別売）を傷付けたり、吸い込まないように、掃除機は弱でご使用いただくなど注意してください。

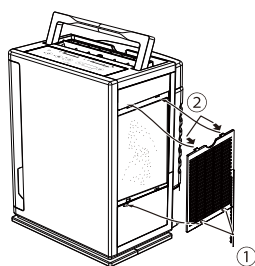


※使い続けるうちに変色することがありますが、使用上の不具合はありません。

※水洗いはしないでください。縮んだり、破れたりする場合があります。また効果が低下します。

- 3 アレルキャッチャーフィルター（別売）を元に戻し、吸込グリルプレフィルターを取り付ける。

- ① 下側のツメ2箇所を先に差し込む  
② 上側のツメ2箇所を押し込む



### お願い

- アレルキャッチャーフィルターの汚れがひどくなると、除菌能力や加湿能力が低下する場合があります。1週間に1～2回は必ずお手入れをしてください。（お手入れのタイミングは一般的なご家庭で1日あたり8時間使用した場合の目安です。8時間以上使用する場合や、業務用で使用した場合は、よりこまめなお手入れが必要となります。）
- アレルキャッチャーフィルターを依頼される場合には、お買い上げの販売店、または当社「お客さまご相談窓口」(P.20)にお問い合わせください。

### 注意

- フィルターや吸込グリルプレフィルターを外したまま運転しないでください。水もれ・故障の原因になります。
- HEPAフィルターは性能を損なう恐れがありますので、お手入れしないでください。
- アレルキャッチャーフィルター、HEPAフィルターに耐水性はありません。絶対に水に浸したり、水洗いはしないでください。

# お手入れのしかた

## 除菌水フィルターのお手入れ (積算運転時間120時間:約2週間に1回)

除菌水フィルターはお使いいただくうちに、不純物などが堆積します。そのままにすると除菌能力、加湿能力の低下や次亜塩素酸水が正常に気化できずに吹出口から飛沫が出るなど、故障の原因になる場合があります。

お手入れ時期をお知らせするため、電源プラグをコンセントに差し込んでから積算運転時間120時間でお手入れランプが点灯します。

手順に従ってお手入れしてください。

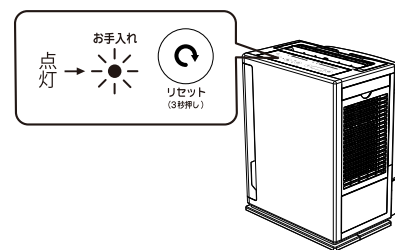
食塩を入れて使用した場合には、給水の都度、除菌水フィルターを流水で洗い流してください。

※お手入れランプが点灯しても運転は止まりません。

※より高い除菌・脱臭・抗ウイルス効果を発揮するためには、

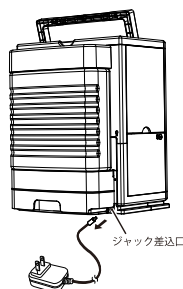
こまめに除菌水フィルターを水道水で洗い流すことをおすすめします。

※手荒れの原因になる場合がありますので、必ずゴム手袋などを着用して作業してください。



## 除菌水フィルターのお手入れ

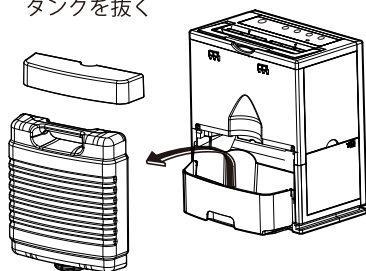
### 1 電源プラグ・DCプラグを抜く



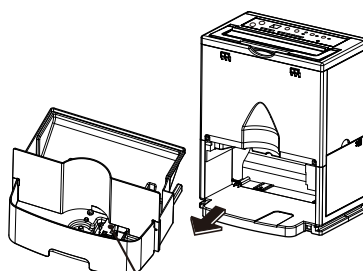
### 2 除菌水フィルターを取り出す

※除菌水フィルターは多量の水分を含んでいますので、水が垂れないようにご注意ください。

① タンクカバーを外し、タンクを抜く

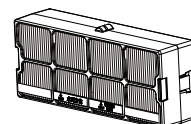


② トレイを引き出す



フロートは外さないでください。フロートが外れてしまった場合には「フロートが外れたとき」(P.15)をご確認のうえ、お取り付けください。

③ 除菌水フィルターを保護ケースごと取り出す



### 3 除菌水フィルターをお手入れする

※お手入れ方法詳細はP.15へ

### 4 トレイに残った水を排水し、トレイをお手入れする

水に浸した柔らかい布で水あか等の汚れを取り除いてください。

### 5 部品を元通りセットする

お手入れが終わったら部品を元通りにセットし、電源プラグ・DCプラグを根元まで確実に差し込んでください。

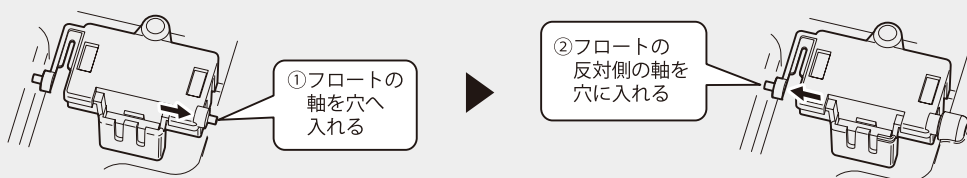
### 6 お手入れランプをリセットする

リセットスイッチを約3秒間押ししてください。お手入れランプが消灯します。

# お手入れのしかた

## フロートが外れたとき

①→②の手順にそってフロートを取り付けしてください。



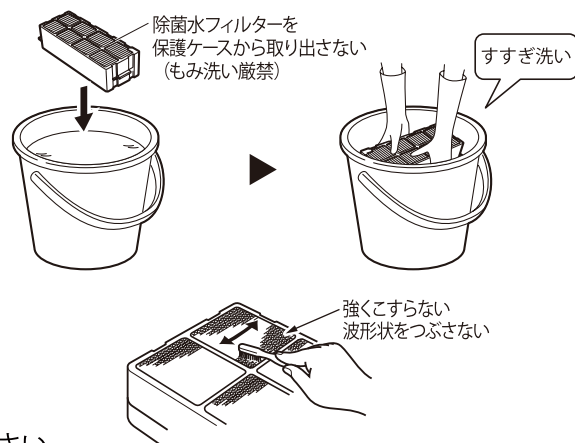
## お知らせ

- お使いいただくうちに除菌水フィルターが変色しますが、これは除菌水中の成分や空気中のほこり等によるものです。使用上の不具合はありません。
- 除菌水フィルターにほこりが多く付着すると、カビが発生しやすくなります。こまめに洗浄してください。汚れがひどく綺麗にならない場合には新しい除菌水フィルターと交換してください (P.15、17)。
- 除菌水フィルターの汚れ具合は、ご使用状況やお使いの地域の水質等によって異なります。お手入れランプは目安としてご使用ください。

## 通常のお手入れ

除菌水フィルターを水洗いしてください。

- ① 手荒れの原因になる場合がありますので、必ずゴム手袋などを使用して作業してください。
- ② 除菌水フィルターを保護ケースごと容器の中ですすぎ洗いしてください。流水で洗い流すだけでも効果があります。
- ③ 除菌水フィルターの表面についた白い粉や汚れを歯ブラシ等で軽くこすり落としてください。
- ④ ②→③の手順を水を取り換えながら、3～4回くり返してください。
- ⑤ 最後に再び水ですすいでください。



※吹き出す風が臭った時は重曹で洗浄してください。  
重曹をぬるま湯4.0Lあたり約150g入れて、約1時間つけ置き洗いしてください。  
つけ置き後は重曹の成分が残らないように水道水で十分にすすいでください。

## 1ヶ月に1回のお手入れ

お使いいただくうちに不純物が堆積し、フィルターが目詰まりを起こす場合があります。

1ヶ月に1回は必ずぬるま湯に洗浄剤 (クエン酸) を溶かし、除菌水フィルターをつけ置き洗いしてください。

(クエン酸と重曹を一緒に入れないでください)

※塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しないでください。有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

※40℃以上のお湯は使用しないでください。部品破損の原因になります。

- ① 洗浄剤 (クエン酸) をぬるま湯4.0Lあたり約25g (大さじ2杯半) 入れてください。
- ② 除菌水フィルターを保護ケースごと洗浄剤につけ、約30分～2時間つけ置き洗いしてください。
- ③ つけ置き後は洗浄剤の成分が残らないように水道水で十分にすすいでください。  
すすぎが不十分だと洗浄剤の成分が残り、臭いの発生や故障の原因になります。  
※除菌水フィルターを外したまま機器を使用しないでください。





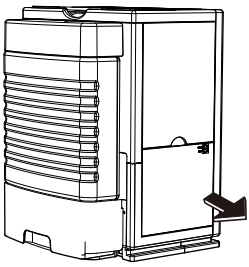
# 電極ユニットの交換のしかた

## 電極ユニットの交換

使用状況や環境、お手入れ頻度により大きく異なりますが、通常使用でフィルターにカビやヌメリ、悪臭がしてきたら電極ユニットの交換が必要な場合があります。電極ユニットを依頼される場合は、お買い上げの販売店または当社「お客さま相談窓口」(P.20)へお問い合わせください。

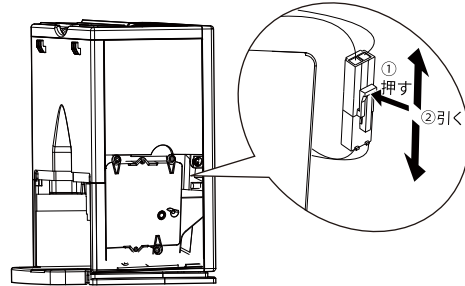
### 取り外し方

1. 電源プラグをコンセントから抜いて、トレイ・タンクを外す。
2. 硬貨などで電極ユニットカバーを外す。
3. 電極ユニットのコネクターを外す。

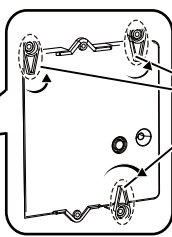
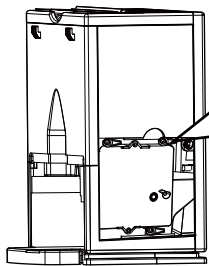


硬貨などでOPENの方向に回す  
CLOSE ○  
OPEN ○

- ① 押す ② 引く

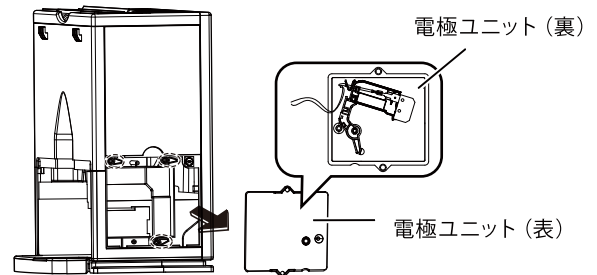


4. 3か所の留め具を回転させる。



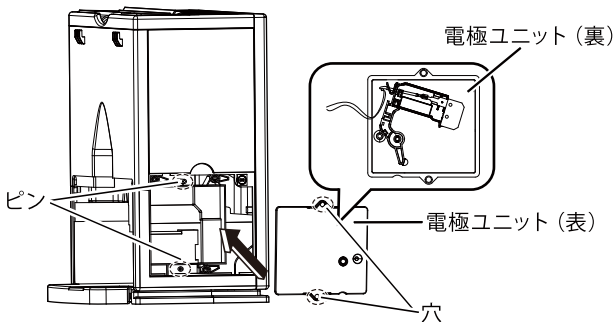
留め具  
・留め具が固定されるまで、矢印の方向に回転させる。固定されていないと電極ユニット取り付けの妨げになります。

5. 電極ユニットを取り出す。



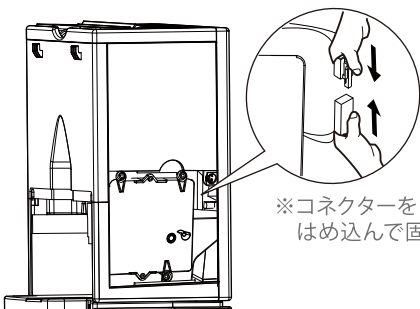
### 取り付け方

1. 新しい電極ユニットを取り付ける。
2. 留め具を回転させて、電極ユニットを固定する。



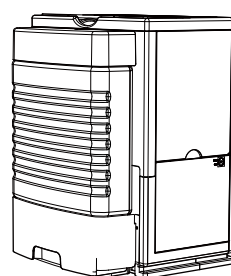
・電極ユニットを斜めに本体に挿入して、2ヶ所の穴を本体にあるピンにはめてください。

3. 新しい電極ユニットのコネクターを取り付け、はめ込む。



※コネクターをリブにはめ込んで固定する。

4. 電極ユニットカバーを取り付け、硬貨などで固定する。
5. 電源プラグをコンセントに差し込む。



硬貨などでCLOSEの方向に回す  
CLOSE ○  
OPEN ○

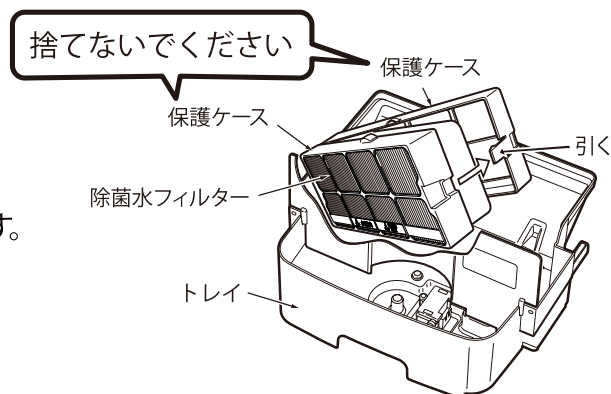
#### 電極ユニットの廃棄について

※ご使用済の電極ユニットは不燃物です。お住まいの地域のごみ分別方法に従い廃棄してください。

# 除菌水フィルターの交換のしかた

## 除菌水フィルターの交換

1. 「除菌水フィルターのお手入れ」(P.14~15)を参照し、除菌水フィルターを取り出します。
2. 右図保護ケースの矢印部のツメを外し、除菌水フィルター保護ケースを外してください。\*ケースは前後共通です。
3. 中身の除菌水フィルターを取り出します。
4. 新しい除菌水フィルターを袋から出して、片方の保護ケースに収めます。
5. もう片方の保護ケースを取り付けます。
6. トレイに残った水を排水します。
7. 保護ケースの上下を間違えないように、元通りにトレイの中へセットします。



### お願い

使用済みの除菌水フィルターは、水をよく切ってから各自治体のゴミ捨てのルールに従って捨ててください。  
(除菌水フィルターの主成分:木材パルプ紙)

## 保管 (長期間使用しないとき)

1. 電源プラグ・DCプラグを抜く
2. お手入れをする  
「お手入れのしかた」(P.12~15)に従ってお手入れをした後、各部の水気をよく拭き取り、十分乾燥させてください。  
【フィルター乾燥運転を行う (運転スイッチは入れないでください)】  
※ 除菌水フィルターは湿ったまま保管するとカビが発生する原因になります。必ずフィルター乾燥運転を行ってください。
  - ①電源プラグ・DCプラグを差し込んでください。
  - ②除菌水フィルターの水をよく切って保護ケースに収め、トレイに戻し、本体にセットします。
  - ③ルーバーを全開にしてください。
  - ④CO<sub>2</sub>濃度表示スイッチを約5秒間押し続けると、給水ランプとお手入れランプが交互に点灯し、除菌水フィルター乾燥運転に入ります。フィルター乾燥運転は約2時間で自動的に終了します。  
※途中で停止する場合はCO<sub>2</sub>濃度表示スイッチを約5秒間押し続けてください。再開する場合も同様です。
  - ⑤電源プラグ・DCプラグを抜き、ルーバーを閉じて保管してください。
3. 湿気の少ないところで保管する  
本機の入っていた箱に入れるか、ポリ袋に入れて湿気の少ないところで保管してください。

### お願い

フィルター乾燥運転をしても除菌水フィルターの乾燥が不十分な場合は、繰り返し乾燥運転を行い、十分に乾燥させてから保管してください。

# 故障かな?と思ったら

## 警告

### 分解修理・改造の禁止

分解修理・改造はしないでください。火災・感電・けがの原因になります。

## エラーのお知らせ(デジタル表示でお知らせします。)

表示	原因	処置方法
E1	本体が傾いていませんか? 本体へ衝撃を与えていませんか?	平らな場所に移動し、電源プラグを抜き差ししてください。
E2	器具の故障	電源プラグを抜き差ししてください。それでも解消されない場合には運転を切り、電源プラグ・プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。


## 次の状態は故障ではありません

修理を依頼される前に次の点検をしていただき、それでもなお異常のある時は事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または当社「お客さま相談窓口」(P.20)へご連絡ください。

症状	原因	処置方法	
運転スイッチを入れても 運転を開始しない	電源プラグ・DCプラグが外れていませんか	DCプラグを本体ジャック差込口に確実に差し込み、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込み、運転スイッチを入れてください。	8~9
	チャイルドロックがセットされていませんか	チャイルドロックを解除してください。	10
給水ランプが点灯している	タンクの水が空になっていませんか	タンクに水を入れてください。	8
お手入れランプが 点灯している	積算運転時間120時間に達しています	除菌水フィルターをお手入れしてください。 お手入れをした後リセットボタンを約3秒間押してください。 ランプが消灯します。	14~15
タンクに水が入って いるのに、給水ランプが 点灯している	トレイが確実にセットされていますか	トレイを確実にセットしてください。	3
	フロートが引っ掛かっていませんか	フロートの周りのごみを取り除いてください。	15
	本体が傾いていませんか	水平で安定したところに設置してください。	4
吹出口からの送風が カビ臭い	タンクに水道水が入っていますか	「お手入れのしかた」に従ってお手入れをしてください。 タンクに水道水を入れて、必要に応じて食塩をひとつまみ (0.3~0.5g程度)入れてください。	4 12~15
	除菌水フィルターやトレイに 水あかやごみがたまっていますか		
	電極ユニットの交換時期ではないですか	電極ユニットを交換してください。	16
塩素の臭いがする (プールのような臭い)	電解水除菌システムによるものです	故障ではありません。そのままご使用ください。 臭いが気になる場合は運転を弱めてお使いください。 食塩を入れてご使用いただいている場合には、 食塩の量を減らしてください。	10
「ポコ」「ポコ」音がする	タンクからトレイに給水する音です	故障ではありません。そのままご使用ください。	
除菌水が早くなくなって しまう	エアコンや暖房機、送風機の近くや 直射日光が当たる場所で使っていませんか	エアコンや暖房機、送風機の近くや直射日光が あたる場所から離してお使いください。	4
吹出口から飛沫が出る	除菌水フィルターが目詰まりしていませんか	除菌水フィルターが目詰まりしていないか確認し、 「お手入れのしかた」に従ってをお手入れしてください。 改善されないときは新しいフィルターに交換してください。	12~15

# 仕様

特定地域（高地、極寒地など）では、所定の性能が確保できないことがあります。

品 番		SVW-MQA70			
製品能力	加湿能力	強	中	弱	
		約700ml/h	約360ml/h	約200ml/h	
	連続運転時間	連続運転モード			
		強	中	弱	自動運転
		約9時間	約17時間	約30時間	-
	加湿適用床面積(目安)	木造和室12畳(22㎡) プレハブ洋室19畳(35㎡)			
	除菌適用床面積(目安)	18畳(33㎡)			
タンク容量	約6.0L				
電気特性	定格消費電力 50/60Hz	強	中	弱	
		50/50W	20/20W	10/10W	
	ACアダプター入力	100-240V~50/60Hz			
	ACアダプター出力	24V  2.5A			
ACアダプターコード長	約1.5m				
外形寸法(幅×高さ×奥行)	320×400×280(mm)				
質 量	5.8kg(水が入っていない状態)				
付 属 品	ACアダプター				

- ※前提条件として室温20℃湿度30%を想定して算出しております。
- ただし、お部屋の状況、設置場所などにより加湿量は変動します。
- ※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。
- ※運転停止しても電源プラグが差し込まれていると約1.0Wの電力を消費します。
- ※適応床面積の数値はJEMA(日本電機工業会)規格(JEMA1426)に基づく値です。

## 消耗部品について

消耗部品を依頼される場合は、お買い上げの販売店、または当社「お客さまご相談窓口」(P.20)へお問い合わせください。

名 称	品 番	交換時期(目安)	メーカー希望小売価格
除菌水フィルター	SVW-F01	5シーズン	税込1,980円(税抜1,800円)
HEPAフィルター	SVW-HP01	5シーズン	税込880円(税抜800円)

- ※フィルターの交換時期は1シーズンの使用期間を6ヶ月と算定し、1日8時間使用した場合の目安です。
- ただし、除菌水フィルターは1ヶ月に1回洗浄剤(クエン酸)でのお手入れを前提としております。
- お手入れされなかったり、誤った使用をした場合は交換時期が早まる場合があります。
- 「お手入れのしかた」(P.12~15)をご覧ください。こまめにお手入れをしてください。

## オプション品について

オプション品を依頼される場合は、お買い上げの販売店、または当社「お客様ご相談窓口」(P.20)へお問い合わせください。

名 称	品 番	交換時期(目安)	メーカー希望小売価格
アレルキャッチャーフィルター	SVW-A02	5シーズン	税込550円(税抜500円)
塩用さじ付きボトル(ホルダー付き)	SVW-SB01	-	税込550円(税抜500円)

- ※フィルターの交換時期は1シーズンの使用期間を6ヶ月と算定し、1日8時間使用した場合の目安です。
- お手入れされなかったり、誤った使用をした場合は交換時期が早まる場合があります。
- 「お手入れのしかた」(P.12~15)をご覧ください。こまめにお手入れをしてください。

# 保証とアフターサービス

## 保証書(取扱説明書裏表紙)

この取扱説明書には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。  
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

## 修理サービス

「故障かな?と思ったら」(P.18)に従って調べてください。直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が窓口となりメーカーが修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間が過ぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。
- 持込修理です。保証期間であっても修理品を修理窓口へ送付された際の送料や返送費用はお客さまのご負担となります。

## 補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。  
**補修用性能部品** … その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるときは

保証期間を過ぎてもご要望により有料で修理させていただきます。修理料金は、以下の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。

まずはお買い上げの販売店へご相談ください。  
販売店にご相談できない場合は、下記のお客さまご相談窓口にお問い合わせください。

# お客さまご相談窓口

## ■ まずはお買い上げの販売店へ…

修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。  
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

受付時間：月曜日～金曜日(祝日除く) 11:00～17:00  
年末年始長期休業日はお休みさせていただきます。

電話でご相談される場合  0120-914-649

FAXでご相談される場合  0120-914-650

## お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。  
なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

### ■ 利用目的

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社シリウスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

### ■ 業務委託の場合

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

# 修理メモ

# 修理メモ

# 保証書

持込修理

品名	次亜塩素酸 気化式加湿器	品番	SVW-MQA70
保証期間	お買い上げ日から1年間	★お買い上げ日	年 月 日
★お客様	ふりがな お名前 _____ 様 ご住所 〒 _____	電話	( )
★販売店	住所・店名 _____	電話	( )

★印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
    - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
    - お買い上げ後の落下、輸送等による故障損傷。
    - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
  - 劣悪な環境や過度な使用、車両・船舶等への搭載など特殊な用途にて使用された場合の故障または損傷。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 劣悪な環境下など過度に負荷が掛かる一般家庭以外のご使用環境での故障及び損傷、変形、変色。
- 保証期間内でも商品を修理窓口に送付された場合の送料や返送費用はお客様のご負担となります。また出張修理はいたしません。
  - ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社「お客さま相談窓口」(P.20)にご相談ください。
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。
  - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社「お客さま相談窓口」(P.20)にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書(P.20)をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.